平成29年度

事業報告書

社会福祉法人 吾 妻 福 祉 会

自 平成29年 4月 1日至 平成30年 3月31日

作成年月日 平成30年 4月20日

平成29年度事業報告書

(社会福祉法人 吾妻福祉会)

1. 【理事会・評議員会及び監査会等】

(1)理事会 (旧定数 7名) (新定数 6名)

(1)在中五 (旧龙	. 敛 / 石) (0-117			
開催年月日	出席者	議 案 内 容			
平成 29 年 6月9日 (第 1 回)	村久熊北松竹內原英正工告美工	(1)平成28年度吾妻福祉会事業報告の承認について (2)平成28年度吾妻福祉会収支決算の承認について (3)新制度に基づく評議員会の定時開催時議案等について (4)新理事及び新監事の候補者選任の決議について (5)その他			
平成 29 年 6月23日 (第 2 回)	北村 告廸 松竹恵美子 原田 朗 岩永由美子 島田 由美子 島田 東	(1)社会福祉法人吾妻福祉会理事長並びに補 欠の選任について (2)その他			
平成 29 年 10月27日 (第 3 回)	北村 告 松竹恵 大竹恵 大村 原田 大田 田 一日 一日	 (1)平成29年度吾妻福祉会第1次補正予算(案)について (2)監事監査規程の制定について (3)内部管理体制の基本方針について (4)評議員会の定時開催事議案等について (5)その他 ☆理事長 職務執行状況の報告 			

	北村 告廸	(1)平成29年度吾妻福祉会第2次補正予算(
	松竹恵美子	案)の承認について
平成 30 年	竹内 七重	(2)平成30年度吾妻福祉会事業計画(案)の
3月16日	原田 朗	承認について
(第4回)	岩永由美子	(3)平成30年度吾妻福祉会当初収支予算書
	島田 由美	(案)の承認について
	神原 寛	(4)評議員会の定時開催事議案等について
	山領 一哉	(5)その他
		☆理事長 職務執行状況の報告

(2)評議員会 (定数 7名)

開催年月日	出 席 者	議案内容
平成 29 年 6月23日 (第 1 回)	村山 英明久保田正男熊崎 正一小野 治	(1)平成28年度吾妻福祉会事業報告の承認について (2)平成28年度吾妻福祉会収支決算の承認について (3)新理事並びに監事の選任について (4)社会福祉法人制度改革の概要について 説明 (5)その他
平成 29 年 11月6日 (第 2 回)	村山 英明 久保田正男 熊崎 正一 池田 秀則 酒井 久幸 植木小由美	 (1)平成29年度吾妻福祉会第1次補正予算(案)について (2)監事監査規程の制定について (3)内部管理体制の基本方針について (4)その他 ☆理事長 職務執行状況の報告

	村山 英明	(1)平成29年度吾妻福祉会第2次補正予算(
	久保田正男	案)の承認について
平成 30 年	熊崎 正一	(2)平成30年度吾妻福祉会事業計画(案)の
3月26日	池田 秀則	承認について
(第3回)	酒井 久幸	(3)平成30年度吾妻福祉会当初収支予算書
	植木小由美	(案)の承認について
		(4)その他
		☆理事長 職務執行状況の報告

(3)評議員選任・解任委員会 (定数 3名)

開催年月日	出席者	議案内容
平成 30 年 3月3日 (初 回)	神原 寛 松尾 和枝 佐々木智子 北村 告廸	(1)社会福祉法人制度改正に伴う新評議員の 選任について (2)その他

(4)監事による監査 (定数 2名)

開催年月日	出席者	議案内容
平成 30 年 5月29日	神原 寛山領 一哉	(1)帳簿の整理 (2)帳簿の現金、貯金通帳、積立金、固定資産 の照合 (3)契約書類等の確認 (4)決算諸表の検討と確認 (5)事業計画の遂行状況

(5)内部統制監査

開催年月日	出	席 者	監 査 内 容
平成 29 年 5月15日	監 事 要 長 み 談 り 表 長 し み 長 し み 長 し み り も り も り も り も り も り も り も り も り も り	神原 寛 北村 告 保 松竹恵 宏 御 御村 恵 宏 里	 内部監査チェックリスト表による監査 本部、吾妻荘、デイ、三経理 区分ごとに、チェックリスト表により監査 決算報告及び監事監査のための最終チェック
平成 28 年 10月20日	監事 理事長次相 を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	御厨 正紘 北村 告 保 松竹恵美子 御厨 宏 里 北村 恵里	・チェックリスト表により、平成28年4 月から9月30日まで6ヶ月間を監査

(6)県指導監査課による監査

開催年月日	監査要領	議案内容
平成 29 年 11月2日	提出資料	(吾妻荘) 平成29年度老人福祉施設の指導 長崎県福祉保健部 監査指導課 2名

2. 【次のサービス目標に沿った事業を行った】

(1) 利用者の重度化傾向についても介護福祉士資格取得者等を配置し、重介護にも対応できる体制と機能訓練指導員の配置を予定し、日常生活の改善及び介護 予防対策に努めます。

- (2) 要介護状態であっても、住み慣れた環境で暮らし続けられるよう特定施設の職員が行うサービスと共に、訪問介護事業所やデイサービスと綿密な連携をとりながら24時間の生活を支えるための援助を構築していきます。
- (3) 介護予防の視点から機能訓練の充実を図り、利用者個人の状態に応じた機能 訓練を実施することで、心身機能の維持、向上に努めます。また、生活リハビリを 取り入れ残存機能の活用を促進し利用者のさらなる重度化を予防していきます。
- (4) 利用者が重度化した場合においてもケアプランの立案、実施、見直し等、他職種が連携を図り、適切な介護サービスを提供することで、施設での生活及び利用が継続できるよう支援して行きます。

3. 【老人ホームの平成29年度事業実施状況】

(1) 利用者措置状況 (定員 50名)

月別	男	女	計	月別	男	女	計
4月	14	34	48	5月	15	34	49
6月	15	34	49	7月	15	33	48
8月	15	33	48	9月	17	33	50
10月	17	33	50	11月	17	32	49
12月	18	32	50	1月	18	31	49
2月	17	33	50	3月	17	33	50

(2) 介護度状況

区分	支援 1	支援 2	介護 1	介護 2	介護 3	介護 4	介護 5	計
4月	0	2	5	5	8	7	2	29
5月	0	1	5	4	10	5	3	30
6月	0	0	6	5	10	5	3	29
7月	0	0	7	5	9	6	3	30
8月	0	0	7	5	7	7	3	29
9月	1	1	7	4	7	6	3	29
10月	0	1	6	5	6	6	5	29
11月	0	1	6	6	5	6	4	28
12月	0	1	4	5	7	5	6	28

1月	0	1	4	5	7	5	6	28
2月	1	1	4	6	6	6	5	29
3月	1	1	4	5	6	7	5	29

(3) 介護サービスの利用状況 30.3.31現在

種類	通所介護	通所リハ	訪問介護	訪問リハ	福祉用具
男	3	0	7	0	1
女	13	0	18	0	2
計	16	0	25	0	3

複数該当者が存在

(4) 給食状況

- 入居者の心身の状況、年齢及び性別に応じた適切な食事の提供を行った。
- 行事食や四季折々の旬の食材を取り入れることで季節を感じる食事提供を行った。
- 茶話会や嗜好調査ででた入居者からのリクエストに対し、試行錯誤し新メニューを取 り入れた。
- ・食事のマンネリ化を防ぐため、見栄えや目先を変えるよう新しい食器の導入や盛り 付け、食材の切り方を工夫し飽きのこない食事提供を行った。

〈食事時間>

30. 3. 31現在

朝食:7:30 昼食:12:00 夕食:17:30

〈提供形態>

刻み食	7名	粗刻み食	9名	極刻み食	1名
ミキサー食	0名	カリウム制限	0名	減塩食	8名
糖尿病食	1				

(5) 健康管理状況

〈医療体制〉

- 嘱託医による定期健康診断(入居者:年1回)(夜勤職員:6ヶ月に1回)
- 健康管理センターによる健康診断(全職員)
- 胸部レントゲン(入居者:年1回)
- ・ インフルエンザ予防接種(全職員・入居者:年1回)
- まき歯科による口腔アセスメント診断(入居者:入所時)

病 院 名	通院人数	病 院 名	通院人数
永吉医院	25名	ありあけ病院	5名
安藤病院	10名	松本医院	2名
愛野記念病院	10名	まき歯科	11名
諫早総合病院	1名	中村眼科	6名

<入院状況>

月	傷病名	病院名	人 数
4 月	心不全	愛野記念病院	1名
	胆管炎疑い	諌早総合病院	
5 月	大腸腰筋筋腫	安藤病院	3名
	肺炎		
6 月	脱水·熱中症	安藤病院	1名
9 月	急性胃炎・びらん	愛野記念病院	1名
11 月	急性気管支炎	永吉医院	2名
11 7	肺炎	安藤病院	2 1
	左大腿骨頸部骨折	愛野記念病院	
12 月	肺炎·心不全	安藤病院	4名
12 7	肺炎	諌早総合病院	4 4 4 4
	肺炎		
1 月	誤嚥性肺炎	原爆病院	1名
2 月	尿路感染	安藤病院	2名
2 7	圧迫骨折	愛野記念病院	<u> </u>
	肺炎	愛野記念病院	
3 月	誤嚥性肺炎	諌早総合病院	3名
	誤嚥性肺炎		

- ・ 職員・入居者の手洗いや水分補給の徹底に努め、、手指消毒の励行を行い面会者や 出入り業者の方に対しても手指消毒やとマスク着用の協力をして頂き、感染症予防に努 めた。(マスク着用の声かけ及び正しいマスク着用の指導)
- ・ 施設内(居室・廊下・ロビー)の温度差が無いよう全館に暖房を入れ、乾燥しないよう加湿器を設置し、温度及び湿度調整を行った。(居室の換気)
- ・ インフルエンザ・ノロウイルスを施設内に持ち込まないため、殺菌効果のある自動超 音波消毒噴霧器を設置し、感染症対策に努めた。

(6) 防災対策

〈防災訓練>

開催日	訓練	内 容
随時	防火防災班による訓練	を勤者·宿直者によるマニュアル確認
4月	自主訓練(ボイラー火災想定)	初期消火•避難放送•避難誘導訓練
8月	消防署立会(夜間想定)	消火器・屋内消火栓取扱い講習及び消火訓練
12月	自主訓練(夜間火災想定)	初期消火・避難放送・避難誘導・通報訓練

(7) 施設設備管理業務及び修繕

- ・ 保安協会による電気設備点検(2か月に1回)
- エレベーター機器の点検(月1回)
- 西部防災による防災設備、通報設備の点検(年2回)
- ・ ノムラ冷熱機工によるボイラー定期点検(月1回)
- 館内清掃(毎日)•廃棄物処理(週6回)•害虫駆除(随時)
- ・ 老朽化による不具合箇所についてはその都度修繕

(8) 職員配置状況(訪問介護・外部サービスを含む) 30.3.31現在

職種	常勤	非常勤	パート	職種	常勤	非常勤	パート
施設長	1			支援員	1	1	1
次長	1			介護員	7	11	2
事務員	2		1	調理員		1	6
相談員	2			宿直者		2	
看護師		1		嘱託医		1	
栄養士	1			計	15	17	10

(9) 諸会議の開催状況

職員全体会議	12回	介護技術向上班	12回
処遇会議	随時	人材育成班	12回
身体拘束廃止委員会	3回	防火防災対策班	12回
感染症対策委員会	12回	行事・クラブ活動班	12回

事故対策委員会	12回	環境美化班	12回
給食委員会	12回	広報·IT推進班	12回
主任会議	随時	担当者会議	30回

≪ 各委員会にて定期的に会議を開催し、会議内容・決定事項等の周知は職員全体 会議にて行った。≫

(10) 研修会活動報告

〈施設内研修〉

	開催日	事 業 名	参 加 者
4	4月18日	避難訓練(自主訓練)	当日出勤者
5	5月31日	AED操作について	当日出勤者
6	6月9日	介護職員における痰吸引について	当日出勤者
7	7月20日	食中毒について	当日出勤者
8	8月29日	避難訓練(消防署立会い)	当日出勤者
9	9月29日	高齢者の車いすシーティング	当日出勤者
10	10月19日	インフルエンザ予防対策について	当日出勤者
11	11月24日	吸引器の取り扱いについて	当日出勤者
12	12月18日	身体拘束についての勉強会	新人職員
1	1月30日	施設内においての職員事故	当日出勤者
2	2月19日	介護職員の接遇について	新人職員
3	3月9日	機能訓練について	各主任

★ 吾妻デイサービスセンター

別紙 1 「平成29年度施設内研修実施記録」のとおり。

〈施設外研修・会議〉

★ 養護老人ホーム吾妻荘

別紙 2 別紙 2-2 「平成29年度外部研修会参加一覧」のとおり。

★ 吾妻デイサービスセンター

別紙3 「平成29年度職員外部研修実施記録」のとおり。

(11) 平成29年度免許・資格取得者

取得年月日	免許・資格	取 得 者	職 種
3月28日	介護福祉士	松尾直紀	介護員
3月28日	介護福祉士	三浦一誠	介護員

(12) 行事実績報告

★ 養護老人ホーム吾妻荘

別紙4 「平成29年度行事実績報告書」のとおり。

★ 吾妻デイサービスセンター

別紙 5 「平成29年度 行事実績報告書」のとおり。 別紙 5-2 「平成29年度 行事実績報告書」のとおり。

(13) 【生計困難者レスキュー事業】

(10)	/ 【工訂 M無名レスイュー事業】			
受付月	対象者	相談内容	支援内容	
9月27日	43歳 女性	相談者:雲仙市子供支援課		
		小学生児童が、まともな食事が取れていない	高校に通う次男のバス利用カー	
		様子。両親は働いているが収入のほとんどが	ド、仕事に通う為のガソリン給油、	
		借金の返済であるため、子供に食べさせること	家族五人一週間分の食材を支給	
		が出来ないこともある現状。知人等にお金を借	。冷蔵庫も破損し、冷蔵庫替わり	
		りては児童手当(年3回)支給日に返済してい	に発砲スチロールに氷を入れて	
		る。	食材を保存している状況だったた	
		①借金問題(消費者金融・知人・父親の借金・	め冷蔵庫を支給した。	
		医療費及び税金の滞納)	二度目の食材支援(8日分)と、	
		②世帯の収入増加 ③家計の見直し	ガソリン給油。	
		(10/10に児童手当が入るがそれまでの間の	連携機関(雲仙市子供支援課・	
		収入が無い。所持金1,000円)	小学校・スクールサポーター・弁	
			護士)	